

## プレシジョン・システムを基盤としたシンメトリック・リレー

### I 概要

(注: リレーを初めて使おうとする人は、各セクションをひとつづつ理解して進むこと。まず 1C そしてその他のリレー構造へと。)

#### 1. プレシジョンの次のビッド・スタイルを継承する:

- (a) 1C 16+ 点 のすべての手
- (b) 1D 11-15 点, D3+, アンバランス
- (c) 1M 11-15 点, M5+
- (d) 1NT 12-15 点, バランス。  
( 4333、4432、または m5 枚の 5332。特別な手では 4225 と 2425 でも、オープンする; M5 枚の 5332、または 2245 あるいは 2254 でもオープン可)
- (e) 2C 以上 ( 2H と 2NT 以外) プレシジョン・システムと同じ

#### 2. リレー・ビッドは、手綱を握っている側の一一番安いビッドが相手の手について訊ねるビッドとなる。これをリレーと呼ぶ。手綱を握っている側を R (Relayer) で表し、質問に答える側を RR (Relay Responder) で表す。リレーにならないビッドは、ナチュラルな 3NT、6NT と 7 の台のビッド。(3S の次のリレーは 4C になる。) 手綱を握っている側がリレーしなかったならば、そこでビッドは終わりになる(まれな例外を除いて。)

#### 3. ポジティブ・リレー

1C オープンに対する 1H 以上のレスポンスのあと、または  
1D/1H/1S オープンに対する 1NT レスponsのあと。  
1NT (パスしていないとき) は常に強い手で、ほとんどの場合 13+ 点、2+con。  
手の示し方は、一定の方に従う。ただし、少し例外があり、その説明は加える。  
1C オープンに対するポジティブ・レスポンスは 10+ 点、2+con (A = 2con, K = 1con)。

#### 4. ネガティブ・リレー

1C-1D のあと、オープンは 19+ 点で、アーティフィシャル 1H のリレーができる。このリレーに対する 1S レスponsは、ダブル・ネガティブ(0-5 点)。1S 以外のビッドは、セミ・ポジティブ(6-9 点)で、ポジティブ・レスponsの 2 ステップ上のビッドをする。ですから、1C-1D ; 1H-1N は、ハート・スーツ、アンバランスを示す。

5. ダブル・ネガティブ・リレー  
1C-1D; 1H-1S のあとオーブナのリレー・ビッドは 2C。スタンダードの 2C オープンの手。
6. 1NT オープン後のリレー  
2D がフォーシング・ステイマンでリレー・ビッド。
7. 2C オープン後のリレー  
2D がリレー。
8. 2D/2H/2S オープン後のリレー  
2NT がリレー。
9. 2NT オープン後のリレー  
3H がリレー。
10. 連鎖破壊は極めてまれである。1D/1H/1S オープン後の連鎖破壊については後述。
11. 敵の介入については、最後に説明する。

Page 2

### ステージ

1. ステージ 1  
RR は次のうちのひとつを選択してビッドする。
  - (i) ショート 2 スータ（一方のスーツは 4 枚のみ）を示す
  - (ii) ロング 2 スータ（両スーツとも 5 枚以上）を示す
  - (iii) 1 スータ（5 枚以上、他に 4 枚以上のスーツなし）を示す
  - (iv) 3 スータ（4441 または 5440）を示す。1D でオープンする手（4-1-3-5 と 1-4-3-5）は特別ケース。
  - (v) 1C オープンの後、5 枚スーツのないバランス・ハンドを示す
2. ステージ 2  
通常、2S（ロング 2 スータ）、2NT（ショート 2 スータ、ハイ・ショーテッジ）、または 3C（ショート 2 スータ、イコール・ショーテッジ）のビッドで、RR はショート・スーツについて答える。ショート・スーツのディストリビューションを数字とみなし、その数が小さい順番（「数字の小さい順レスポンス」）でビッドする。すなわ

ち、2つのショート・スーツが、1-3(13 ハイ・ショーテッジ)、2-2(22 イコール・ショーテッジ)、3-1(31 ロー・ショーテッジ)の順番。あるいは、3つのショート・スーツの場合、2-2-3(223)、2-3-2(232)、3-2-2(322)の順番。

別のオーケーションで、2つのスーツが短いのがわかっているとき、H.E.L.L.が使われる。

- 1ステップ ハイ・ショーテッジ (High shortage)
- 2ステップ イコール・ショーテッジ (Equal shortage、常に 1-1)
- 3ステップ ロー・ショーテッジ (Low singleton)
- 4ステップ ロー・ボイド (Low void、TC (Total Control) にズームする)

1ステップ・レスポンスの後で、次のリレーに対し、1ステップはシングルトン、2ステップはボイドで TC にズームする。(2C または 2NT オープンの後を参照。)

重要：もし RR がこのステージをスキップしたら、ロー・ショーテッジを持っているとみなされる。

### 3. ステージ 3

通常 3D から 3NTまでのビッドで、後述の一覧に従い、正確なディストリビューション・パターンを示す。持つ確率の高い順番にビッドしていく。順番の最後では、ステージ 4 にズームする。

### 4. ステージ 4

2con から始まって TC を示す。K シングルトンは数えない。オープニング・ビッドは常に 2con 以上持っており、14+HCP あれば 4con 以上持っていると仮定する。非常にまれに、この条件を満たさない境界線上の手が存在するので要注意。2con 無い境界線上の手ではオープンしない、または、10 点あるが 2con 無い手では 1C オープンにネガティブ・レスポンスする。

### 5. ステージ 5

否定キュービッド (Denial Cue-Bids) を使って、どこに絵札があるかを示す。

## サマリー

まず手の大ざっぱな形を示し、次に短いスーツを、次に正確なディストリビューションを、次に TC を、最後に絵札の位置を示す。

注) 非常に荒れた手(2スーツで 12 枚のような手)は想定していない。また、7 枚以上のスーツは、7 枚スーツとして扱われる。現実的には、そのような手のときは、敵の介入が必ず入り、リレーが中断される。

### 否定キューピッド

正確なディストリビューションと TC がわかったら、次のリレーでは、RR に絵札の位置を聞く。絵札をスキャンするスーツの順番は、一番長いスーツから短いスーツへ。

ステップ 1 最初のスーツが、弱い、または、非常に強い。

有用な絵札無し、または、AKQ(長さは無関係)、または AK ダブルトン。

(RR がセミ・ポジティブの手のときは、AKQ の代わりに AKQJ のうち 3 枚でよしとする)。

ステップ 2 最初のスーツに有用な絵札があり、2 番目のスーツがステップ 1 の条件を満たす。

このステップを繰り返していく。

ただし、シングルトンはスキャンからはずされる。ダブルトンは一度だけスキャンされる。同じ枚数のときは、高位のスーツからスキャンする。この繰り返しは、連鎖破壊が起きるか、6NT に達するまで続ける。

Q はいつ有用な絵札になるかは、何枚の A と K を持っているかで決まる。A か K を 1 枚しか持っていないとき、最初のスーツすぐに Q をカウントする。A か K を 2 枚持っていると最初のスーツでは Q を有用なスーツとはみなさず、2 番目のスーツで初めて Q を有用なスーツとみなす。A か K を 3 枚持っていると、3 番目のスーツをスキャンするまで Q を有用な絵札とみなさない。

Q が否定された後では、J が有用な絵札になる。しかし、10 が有用な絵札になることはない。

スキップした数の分の有用な絵札があることになる。リレー・ビッドをレイズすると、4 ステップ分スキップしたことになり、4 枚の有用な絵札があることを示したことになる。

例)

S A Q 4 2      1C-1H;1S-1N;2C-2H;2S-3D;3H-3N となり、RR はポジティブの  
H K 9 7 3 2      4-5-3-1、3con を示した。

D Q 6 5      次に 4C のリレーに 4N をビッドし、H と S と D に有用な絵札があるが、H に 2 枚目の有用な絵札がないことを示す。もし、パートナが 5C のリレーをすれば、5H をビッドして S に 2 枚目の有用な絵札があるが、D には無いことを示す。

スキャンは、H、S、D、H、S、D の順に進み、さらに続けば H、S の順になる。

S Q 5 4 3 2      1C-1H;1S-1N;2C-2S; 2 N-3H;3S-4C で、ポジティブ、5-5-2-1、3con  
H A K Q 3 2      を示した。  
D 3 2      この後は、  
C 2              4D (リレー)      4H S に有用な絵札 ( A または K ) 無し、あるいは AKQ あり  
                    4S (リレー)      4N H に有用な絵札(A,K または Q)無し、あるいは AKQ あり  
                    5C (リレー)      5D D に有用な絵札(A,K または Q)無し  
                    5H (リレー)      5N SQ あるが HJ 無し

Page 4

## ショート2ステー

短い方のスーツの枚数はきっかり 4 枚の手。ショート・スーツの枚数が等しくないときは、いずれ次のパターン・ビッド (S から始まるパターンではなく、単なるパターン) をしなければなくなる。

5431      3D  
6421      3H  
6430      3S  
7420      3N (きっかり 2con ; 3con 以上で 4C からのビッドになる)

注) パターンは、そのパターンを持つ確率の高い順にビッドする。

ショート・スーツの枚数が等しいときには、いずれ次のパターン・ビッドをしなければならなくなる。

5422      3C  
7411      3C をビッドし、次に 4C をビッドする。

多くの場合、パターン・ビッドをする前に 2 つのスーツを単純に示す。5-3-4-1 の手では、

- 1 ) 自分がオープンするとき  
1S をビッドし、1NT リレーに、2D をリビッドし、2H リレーにパターン・ビッド 3D をビッドする。
- 2 ) 1C にポジティブ・レスポンスするとき  
1C オープンに、1S のポジティブ・レスポンスをし、1NT リレーに 2D をリビ

ツドし、2H リレーにパターン・ビッド 3D をビッドする。

これらのビッドでは、ステージ 2 をスキップしている。これはロー・ショーテッジを示す。

ハイ・ショーテッジの手では 2NT をビッドする。

イコール・ショーテッジの手では、3C をビッドする（ほとんど常に 5-4-2-2。7-4-1-1 では、次に 4C をビッドする。）

ロー・ショーテッジの手では、3D 以上のパターン・ビッドを直接ビッドする。

しかし、いくつかトリックを使う必要がある。

#### 1C オープンのあと

- 1 ) 安くビッドできるスーツ（別に長いスーツがあっても）をまずビッドする。  
1H をビッドできるときは必ずビッドする。1S のビッドは H スーツを否定。2C は M スーツを否定。2D は D 1 スータ。
- 2 ) ひとつ、または 2 つのスーツをビッドした後の 2H のビッドは、リバーサ（reverser）である。高位のスーツが 4 枚スーツであることを示す。もし、ひとつのスーツしか示さずに 2H をビッドすると、常に D が 2 番目のスーツである。

例）

- a) 1C-1H (H4+) ; 1S-1N(S4+) ; 2C-2H (S4, H5+)
- b) 1C-1S(S4+, H<4) ; 1N-2H (S4, D5+) 2D 経由では 2H をビッドできない
- 3 ) 2S 以上へのジャンプ・ビッドは、マイナー 2 スータを示す。

#### 1D オープンのあとで

1D (D3+) -1N ; 2C (C4+) -2D ; 2H (D4, C5+)

#### 1H オープンのあとで

1H(H4+) -1N ; 2H(S4, H5+) フラナリー・オープンの手はこれで示す

1 の台のスーツでオープンしたあとでの 1NT リレー

- a) 1S-1N ; 2H (S5+, H4)
- b) 1D-1N ; 2H (H4, D5+)
- c) 1D-1N ; 2D (S4, D5+)
- d) 1D-1N ; 2D-2H ; 2S (S4 を否定)

#### ショート 2 スータのサマリー

- 1 ) 低位のスーツが短い場合、ロー・ショーテッジならば、2 つのスーツをビッ

ドした後で、パターン・ビッドをする。

- 2 ) 高位のスーツが短い場合（リバース）、ビッドの途中で 2H のビッドを入れる。
- 3 ) 2つのショート・スーツのうち、高位の方が短ければ、ビッドの途中で 2NT ビッドを入れる。
- 4 ) 高位のスーツが短く、2つのショート・スーツのうち、高位の方が短ければ、2H と 2NT の両方のビッドを入れる。

Page 5

## ロング2スター

5-5 以上の 2 スター・

2つのスーツを示したあと、2S をビッドする。

（例外：11-15、M5-5 以上の手は 2H でオープンする。2H オープンに対する 2S レスポンスは サインオフ。2NT はリレー。）

2 NT リレーのあと、ショート・スーツを示すには、

3C ハイ・ショーテッジ

3D イコール・ショーテッジ（6-5-1-1 または 5-6-1-1、このあと「数字の小さい順レスポンス」でどちらかを教える）

ロー・ショーテッジのときは、パターン・ビッドへ飛んでいく。

3H 5-5-2-1

3S 5-5-3-0

3N 5-6-2-0

4C 6-5-2-0（パターン・ビッドが 3NT を越える唯一のケース、TC ヘズームする）

| 例 ) | West        | East           | West   | East   |
|-----|-------------|----------------|--------|--------|
|     | S _         | S A K Q J 10 9 | 1C     | 1H     |
|     | H A J 9 7 3 | H 10 8 6 5 2   | 1S     | 1N (1) |
|     | D A K 10 4  | D 8 2          | 2C     | 2S (2) |
|     | C A Q J 10  | C _            | 2N     | 4D (3) |
|     |             |                | 4H     | 4S (4) |
|     |             |                | 6H (5) | Pass   |

(1) スペード

(2) 5-5 以上

(3) 6-5-2-0、3con

(4) S の A も K も無いか、AKQ 有り

(5) W から S は AKQ だということがわかる。ゆえに HK は無い。

注) E がオープナのときは、2H-2N ; 4D・・・とビッドを進める。

Q のスキャンが完了するまで、J のスキャンはしない。

例)

| West  | East         | West  | East  |
|---|--------------|-------|-------|
| S K J 10 6 3  | S A Q        |       | 1C    |
| H A Q 9 6 3 2   | H K 10       | 1H    | 1S    |
| D 3   | D A K 10 6 5 | 1N(1) | 2C    |
| C 3   | C A J 4 3    | 2S(2) | 2N    |
|   |              | 3D(3) | 3H    |
| (1) スペード  |              | 3S(4) | 4C    |
| (2) 5-5 以上  |              | 4H(5) | 4S    |
| (3) イコール・ショーテッジ、<br>5-6 または 6-5   |              | 5H(6) | 7H(7) |
| (4) 5-6   |              |       |       |
| (5) 3con、HA と SK  |              |       |       |
| (6) H の A か K、S の A か K か Q 、H のセカンド・トップ、S のセカンド・トップ無し。   |              |       |       |
| (7) グランド・スラムは良いコントラクト。J をスキャンするには、5S リレーに 5NT (HJ<br>なし)、6C リレーに 6H (SJ あり)。この手では、H と S のスキャンを繰り返す。 |              |       |       |
| 注) W がディーラーなら、2H-2N ; 3D・・・とビッドが進む。   |              |       |       |

Page 6

## 1スタ

5枚以上の1スタの手(マイナーが5枚の5332は、1NTオープンするので、ここでは除く)

1スタのスーツでオープンするか、1C オープンにそのスーツをレスポンスしたあと、

2S ハイ・ショーテッジ

2N ミドル・ショーテッジ

3C イコール・ショーテッジ

ロー・ショーテッジのときは、パターン・ビッドへ飛ぶ。

3D 5-3-3-2

3H 6-3-3-1

3S 7+スーツとシングルトン

3N 7+スーツとボイド (TC ヘズーム)

イコール・ショーテッジのときは、

2S 経由で 3C 6-2-2-3 または 6-2-3-2、次のリレーにショート・スーツ部分を

「数字の小さい順レスポンス」でどっちか示す。

直接 3C      7-2-2-2 または 6-3-2-2、次のリレーに「数字の小さい順レスポンス」でどっちか示す。  
 ( 2-2-2 は 3-2-2 より数が小さい。ハンド・パターンの起きる確率とは逆になってしまふ。ごめん。 )

例 )

| WEST          | EAST         | WEST  | EAST  |
|---------------|--------------|-------|-------|
| S 5 2         | S A K Q 9    |       | 1C    |
| H 5 4 2       | H K 7        | 2C(1) | 2D    |
| D K 8         | D A Q 10 6 2 | 2S(2) | 2N    |
| C A K 8 7 5 3 | C Q 10       | 3C(3) | 3D    |
|               |              | 4C(4) | 4D    |
|               |              | 4S(5) | 6N(6) |
|               |              | P     |       |

- (1) 通常 C1 スタ。しかし、D4 はありうる（そのときは 2H リバーサを使う）
- (2) ハイ・ショーテッジ
- (3) イコール・ショーテッジ、2-2-3-6 または 2-3-2-6
- (4) 2-3-2-6、4con
- (5) C の A か K、H の A か K なし。A と K の枚数が 3 枚なので、Q は 3 番目のスキャンまで有用なカードとみなさない。
- (6) W の手はわかった。E がディクレアラーになるべき。6NT は 6C より良いコントラクトである。なぜなら、C のブレークが悪くてもメイクチャンスがあるから。

例 )

| WEST        | EAST         | WEST  | EAST  |
|-------------|--------------|-------|-------|
| S A Q J     | S 4          | 1C    | 2C    |
| H J 8 3     | H A 9 2      | 2D    | 2H(1) |
| D A K Q 8 3 | D 10 9 7 2   | 2S    | 2N(2) |
| C K 4       | C A Q J 10 8 | 3C    | 3D(3) |
|             |              | 3H    | 4C(4) |
|             |              | 4D    | 4S(5) |
|             |              | 4N    | 5H(6) |
|             |              | 5S    | 5N(7) |
|             |              | 6C    | 6H(8) |
|             |              | 7D(9) |       |

- (1) リバーサ、C5+、D4
- (2) ハイ・ショーテッジ

- (3) 1-3-4-5
- (4) 4con
- (5) CA か K あり、DA も K も Q なし
- (6) HA か K か Q あり（この手では HA）。C セカンド・トップあり、DJ なし。
- (7) H セカンド・トップなし
- (8) CJ あり、HJ なし
- (9) マイナー・スーツの 10 以外はわかった。E に CJ がなければ 6D をビッドしただろうから、その場合はパスする（しかし、CJ がなくても、7D は妥当なコントラクトである。）

Page 7

## バランス・ハンド

1C オープンに対して、4333 または 4432 で 10 点と 2con の手では、1NT のポジティブ・レスポンスをする。10 点あるが、1con の手（20 回に 1 回起きる）は、9HCP とみなし、ネガティブ・レスポンスをする。

4432 の手では、**4-4 のスーツを CRASH (Color, Rank, Shape) で指定し、ダブルトンがどこにあるかを示すため 2NT から始める。2NT は S ダブルトンを示す。**

1 C-1N

2 C- ?

2D のあと： 2N = 2443; 3C = 3442; 3D = 4324; 3H = 4234 (2con, TC ヘズーム)  
(Color)

2H のあと： 2N = 2344; 3C = 4432; 3D = 4423; 3H = 3244 (2con, TC ヘズーム)  
(Rank)

直接： 2N = 2434; 3C = 4342; 3D = 3424; 3H = 4243 (2con, TC ヘズーム)  
(Shape)

4333 の手では、マイナー4枚で直接 2S をビッド。

メジャ 4枚で 2D 経由 2S をビッド。

（「3-4-3-3 で、強い手を持っている方がディクレアラーになる」と覚える。）

このあと、「数字の小さい順レスポンス」で、どちらか区別する（TC ヘズームする）。

（コントロール・リレーはちょっと変わっているかもしれない。 See Page 15 ）

例）

| WEST          | EAST       | WEST | EAST |
|---------------|------------|------|------|
| S A K Q J 7 4 | S 10 9 8 3 | 1C   | 1N   |
| H A 7 6 3     | H J 9 4    | 2C   | 2D   |

|       |           |              |        |
|-------|-----------|--------------|--------|
| D A 9 | D Q J     | 2H           | 3D (1) |
| C 6   | C A K 9 4 | 3H           | 3N (2) |
|       |           | 4C           | 4D (3) |
|       |           | 4H           | 4N (4) |
|       |           | 5S (or pass) |        |

- (1) 4-3-2-4
- (2) 3con
- (3) S の A も K も明らかにない
- (4) CA か K あり、両方あるかも、H の A も K も Q もなし
- (5) H が弱いので、スラムのできる確率は小さい。4NT をパスして、D のリードかフィネスがきけばマッチポイントではトップを狙える。CK の代わりに DK があるかもしれない、そのときは 4NT は最悪のコントラクトである。

例 )

| WEST           | EAST       | WEST   | EAST   |
|----------------|------------|--------|--------|
| S A            | S J 6 4 2  | 1C     | 1N     |
| H A 10 8 7 6 4 | H K J      | 2C     | 2D     |
| D A K          | D Q 10 2   | 2H     | 3H (1) |
| C Q J 3 2      | C K 10 7 4 | 3S     | 3N (2) |
|                |            | 4C     | 4N (3) |
|                |            | 6C (4) |        |

- (1) 4-2-3-4、2con
- (2) SA も K もなし
- (3) トップ C ( A、K または Q) あり、 トップ D あり、 トップ H あり、 SQ なし
- (4) E の絵札が、 CA、HQ ならば HJ がなくてもスラムは 1 フィネスでできる。

純粋な 3 スータと 2 つの変形。この手を示すために、他のオークションでは無意味なビッドを採用する。オープニング・ビッドが何かによって扱いが異なってくる。

1C オープンのあとで、

5440 または 4441 で両メジヤを持つ手は、2D をビッドする。

|    |    |
|----|----|
| 1C | 1H |
| 1S | 1N |
| 2C | 2D |

両マイナーを持つ手では、直接 2H をビッドする。

どちらの場合も次のリレーは、ショート・スーツについて訊く。答え方は、ハイ・ショーテッジ、ロー・ショーテッジ（パターンにズーム）の順。

持つ確率の高い 4441 から始まり、「数字の小さい順レスポンス」で 445、454、544（TC ヘズーム）を区別する。

1D-1N のあとで

5440 の手でショート・スーツを示すには、通常 2S=ハイ・ショーテッジ、2N=ミドル・ショーテッジ。ロー・ショーテッジでは直接パターン・ビッドへ飛ぶ。このあと、3D をビッドする。1C のあとでは、5332 を示すが、D5 枚の 5332 を持つ手のオープンでは 1NT をビッドするので、1D オープンのあとではありえない。（このため、1D-1N; 2D のビッドにはアラートをし、意味を聞かれたら、「ほとんど常に 4 枚 S があるが、0-4-5-4 または 0-4-4-5 も可能性がある」と説明する。）

ロー・ショーテッジでは、常に 4-4-5-0 である。しかし、ハイ・ショーテッジまたはミドル・ショーテッジでは、マイナー・スーツが 4-5 または 5-4 でありうる。その区別は、「数字の小さい順レスポンス」でおこなう。

シングルトンのある手では、2D のあと 2S を継ぎでビッドする。そのあとで短いスーツを示す。

1D-1N; 2D-2H; 2S-2N; ?

3C = 1444 または 1435。「数字の小さい順レスポンス」で区別。

3D = 4144 または 4135。「数字の小さい順レスポンス」で区別。

3H = 4441、2con (TC ヘズーム)

1H/S - 1N のあとで、

2C のあと 2H をビッドすると、5440 を示す。次のステージでは、ハイ・ボイド、ロー・ボイド (TC ヘズーム) を示す。それゆえ、1H/S-1N; 2C はアラートしなければならない。意味を聞かれたら、「ほとんど常に C スーツを示すが、C ボイドの 5440 もりうる」と説明する。

#### 1C に対するポジティブ・レスポンスのサマリー

1H = H4+、アンバランス

1S = H<4、S4+、アンバランス

1N = バランス 4333 または 4432

2C = M なし、C4+

|    |   |                       |
|----|---|-----------------------|
| 2D | = | D1スータ                 |
| 2H | = | 3スータ、Mショート            |
| 2S | = | m 5-5以上               |
| 2N | = | C4、D5+、ハイ・ショーテッジ      |
| 3C | = | 2-2-5-4 (まれに 1-1-7-4) |
| 3D | = | 3154                  |
| 3H | = | 2164                  |
| 3S | = | 3064                  |
| 3N | = | 2074 (TCヘズーム)         |

Page 9

### ネガティブ・リレー - セミ・ポジティブの手のビッド方

1C オープナがミニマムでない(通常 19+) のときには、1D のネガティブ・レスポンスに対して、アーティフィシャルの 1H リレーをビッドできる。  
 レスポンダが非常に弱い(0-5) ときには、セカンド・ネガティブの 1S をビッドする。  
 6-9 点のときは、セミ・ポジティブ、2 アップでビッドしていく。ポジティブ・レスポンスのときのビッドの 2 ステップ上をビッドしていく。

|    |   |                       |
|----|---|-----------------------|
| 1N | = | H4+、アンバランス            |
| 2C | = | H<4、S4+、アンバランス        |
| 2D | = | バランス 4333 または 4432    |
| 2H | = | Mなし、C4+               |
| 2S | = | D1スータ                 |
| 2N | = | 3スータ、Mショート            |
| 3C | = | m 5-5以上               |
| 3D | = | C4、D5+、ハイ・ショーテッジ      |
| 3H | = | 2-2-5-4 (まれに 1-1-7-4) |
| 3S | = | 3154                  |
| 3N | = | 2164                  |
| 4C | = | 3064                  |
| 4D | = | 2074 (TCヘズーム)         |

この後も、2 アップを続ける。ポジティブ・リレーでは何とビッドするかを考え、2 ステップ上をビッドする。しかし、次の違いがある。

- (1) TC の始まりは 0con から。ポジティブ・リレーのときは 2con からだった。
- (2) 絵札のスキャンでは、はじめから Q を有用な絵札とみなす。

例外は、

- (3) 7411 では、イコール・ショーテッジを示したあと 4H (依然 2 アップ)をビッドする  
 (4) バランス・ハンドでは、パターンを示すためにダブルトンをビッドする。

例)

| WEST      | EAST           | WEST | EAST  |
|-----------|----------------|------|-------|
| S A K J 3 | S Q 6 5        | 1C   | 1D    |
| H A J 6 4 | H 5            | 1H   | 2S(1) |
| D A K 3 2 | D 10 8 7 6 3 2 | 2N   | 3D(2) |
| C 8       | C A Q 3        | 3H   | 3N(3) |
|           |                | 4C   | 4S(4) |

- (1) 2 アップ: D 1 スータ  
 (2) 2 アップ: ミドル・ショーテッジ  
 (3) 2 アップ: 3-1-6-3  
 (4) 2con、明らかに CA。シングルトン H の K は TC としてカウントしないので。  
 (5) D の A も K も Q もない。いい知らせ。  
 (6) SQ あり、大事なカード。CQ あり、どちらでもいい。  
 (7) D が 2-1 の分かれなら、C をひとつラフできれば 13 トリックある。

1C-1D のあとのオーブナのその他のリビッド

- (a) 1S 16-18、アンバランス、S4+。レスポンダの 1NT リビッドは、ミニマムでない手で 1RF。スーツ・ビッドは最終コントラクトを提案している。  
 (b) 1NT 16-18、バランス。ステイマン、トランスマネー、2S=マイナ・ステイマンなど。  
 (c) 2 の台のスーツ・ビッド 16-18 ナチュラル、通常 6 枚スーツ。  
 (d) 2NT マイナー 2 スータ

注) H の 4 枚または 5 枚のアンバランス・ハンドのリビッドは問題含みとなる。そのような手で 16-17 点のときは、1C オープンを避けることがある

Page 10 ダブルネガティブ・リレー - 1 レベル・アップ

1C-1D ; 1H-1S (セカンド・ネガティブ) のあとで、オーブナの 1NT は 19-22、バランス。レスポンダは、ステイマン、トランスマネーを使う。オーブナの 2NT は 23-24、バランス。2D 以上のスーツ・ビッドはナチュラルで 19-22。23+ では次のビッドをする。

1C-1D; 1H-1S (セカンド・ネガティブ) ; ?

1N = 19-22、バランス。レスポンダは、ステイマン、トランスマネーを使う。  
 2C = 23+、アンバランス または 25+、バランス。スタンダードの 2C オープンの手。

2D/H/S = ナチュラル、19-22

2N = 23-24、バランス。

3C = ナチュラル、19-22

オープナの2Cレスポンスのあとで、レスポンダが非常に弱い(0-5)ことを知っているのでネガティブ・レスポンスは必要ない。これは優位な点である。2Cに対し、2Dはバランス・ハンドを2NTはマイナー2スタータを示す。その他のレスポンスは、1Cへのポジティブ・レスポンスに似通っている。

1C 1D

1H 1S

2C ?

2D = 0-5、4333または4432。この後、1C-1D; 1H-2Dのあとのセミ・ポジティブ、2アップのビッドを踏襲する。分岐は3NTで終わる。

2H = 0-5、H4+、アンバランス。別により長いスーツあるかもしれない。

2S = 0-5、S4+、アンバランス。H<4、より長いマイナーがあるかもしれない。

2N = 0-5、マイナー2スタータ

3C = C 1スタータ

3D = D 1スタータ

3H/S = スプリンター、4441または5440

### 分岐ビッド (ズームなし)

#### (1) 2スタータ

リバーサ3Hをビッドするかどうかにかかわらず、2つのスーツをビッドする。メジャ・スーツをビッドしたあとで3Hをビッドすると、M4枚と長いDを示す。3Sは5-5以上を示す。3NTは5-4または4-5、4Cは4-6または6-4、・・・。

次のステージではショート・スーツについて訊ねる。ハイ・ショーテッジ、ミドル・ショーテッジ、ロー・シングルトン、ロー・ボイド(H.E.L.L.)で答える。

#### (2) 1スタータ

スーツを示す。その後、3Sは5枚、3NTは6枚、・・・と長さを示す。次のリレーは、ショート・スーツについて訊ねる。答え方は、ハイ・ショーテッジ、ミドル・ショーテッジ、ロー・ショーテッジの順。

#### (3) 3スタータ

ショート・マイナー： 2H-2S; 2N-3C; 3Dをビッドし、この後分岐。

ショート・メジャ： 直接3Hまたは3Sのスプリンター・ビッドする。

ショート・スーツがわかったら、リレーは絵札を訊ねる。

例)

| WEST        | EAST         | WEST  | EAST  |
|-------------|--------------|-------|-------|
| S A K Q J   | S 10 8 7 2   | 1C    | 1D    |
| H A K 9 5 3 | H Q 10 8 7 4 | 1H    | 1S    |
| D _         | D 9 6 5 2    | 2C    | 2H(1) |
| C A 9 6 3   | C _          | 2S    | 2N(2) |
|             |              | 3C    | 3D(3) |
|             |              | 3H    | 3N(4) |
|             |              | 4C    | 4S(5) |
|             |              | 7H(6) |       |

- (1) H4+、アンバランス
- (2) メジャ2スタ
- (3) 3スタ、ショート・マイナー
- (4) ロー・ショーテッジ
- (5) 4-5-4-0、ポジティブ・レスポンスのときと同じ
- (6) つぎのリレーで HQ を知ることができるが、もう必要ない

ダブルネガティブ・オークションでは、TC のアスキングはないことを忘れないように。非常に弱い手では、ほとんどいつも 0-1con であり、その質問のためにスペースを無駄づかいする価値はない。